

## アプリケーションカタログ 梅調味液中のグルタミン酸ソーダの測定

関連業界	:	食品・飲料
使用装置	:	電位差自動滴定装置
測定手法	:	中和滴定
関連規格	:	-

### 1. 概要

アミノ酸は直接中和滴定できませんが、アルカリで中性まで中和後中性ホルマリンを添加するとカルボン酸が遊離します。これをアルカリで滴定することで、アミノ酸を定量することが可能です。これをグルタミン酸ソーダの定量に適用しました。

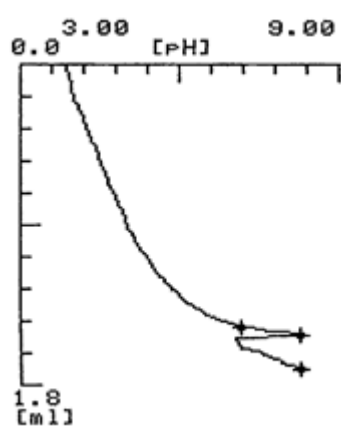
### 2. 装置構成

本体	:	電位差自動滴定装置（標準プリアンプリファイア STD-1）
電極	:	pHガラス電極、セラミック形比較電極、温度補償電極

### 3. 試薬

滴定液	:	0.1 mol/L-水酸化ナトリウム
溶媒	:	純水
添加試薬	:	中性ホルマリン溶液

### 4. 測定例



—測定結果—

	Sample (g)	Titration (mL)
1	0.3077	0.1953
2	0.3068	0.2112
Average		0.2033
S.D.		0.0112
R.S.D.		5.53

—滴定曲線—

詳細は、下記までお気軽にお問い合わせください。

<問い合わせ先> 京都電子工業株式会社

<http://www.kyoto-kem.com/ja/contact/form.php>